

よくあるご質問

一般的な質問

質問: “OvidSP”とは？

答: “OvidSP”はOvid Technologies の新しい検索プラットフォームです。利用者の方々から直接いただいたご意見&ご要望にもとづいて、“Ovid Web Gateway (Ovid Online)”と“SilverPlatter (WebSPIRS)”の双方の長所、正確な検索のための優れた機能を、新しいプラットフォームに統合した、それが“OvidSP”です。

質問: “OvidSP”はいつリリースされたのですか？

答: 2007年10月25日から“Ovid Web Gateway (Ovid Online)”の利用者は、利用中のOvidアカウント内に、“OvidSP”インターフェースに入ることができる“**Try OvidSP**”というリンクを見ることができ、そこから“OvidSP”を利用することができました。このDual Access (併行稼働)期間は、2008年2月4日早朝(日本時間)に終息し、以降は“OvidSP”のみアクセスする形に切替えられます。

“SilverPlatter (WebSPIRS)”の利用者の方々は、2007年10月25日以降、Ovid Japan Officeあるいは指定代理店に、ご依頼いただくことにより、“OvidSP”のトライアルおこなうことができます(詳しくは「移行」の項をご参照ください)。

質問: 現在使用中の“Ovid Web Gateway (Ovid Online)”または“SilverPlatter (WebSPIRS)”プラットフォームを使用できますか？(詳細については「移行」の項もご参照ください。)

答: “Ovid Web Gateway (Ovid Online)” は2008年2月4日をもって終息いたします。
“SilverPlatter (WebSPIRS)”は2009年第一四半期まで利用可能とされています。

質問: “OvidSP”では“Ovid Web Gateway (Ovid Online)”または“SilverPlatter (WebSPIRS)”の機能や特徴は維持されますか？

答: はい。“OvidSP”では“Ovid Web Gateway (Ovid Online)”と“SilverPlatter(WebSPIRS)”の「基本的」な検索機能は、保持されています。保持される主な機能は下記のとおりです。

- *Thesauri* ...シソーラス:統制索引語集
- *Subject headings* ...サブヘディング:副件名標目
- *Find Citation* ...書誌事項の一括検索
- *Term mapping* ...シソーラス用語への誘導機能:マッピング
- *Find Similar*...類似レコードの自動検索
- *Index browsing* ...索引のブラウジング
- *Limits* ...各種絞り込み
- *Fielded Searching* ...フィールド指定した検索
- “Ovid Web Gateway (Ovid Online)” & “SilverPlatter (WebSPIRS)”...コマンド検索

質問: “OvidSP”の中でのコマンドライン検索は、従来の“Ovid Web Gateway (Ovid Online)”や“SilverPlatter (WebSPIRS)”と同じようにはたりますか？

答: はい。“Advanced Ovid Search”または“SilverPlatter Search” タブをご利用ください(訳注:これらのタブは、2007年10月25日リリース時には、“Ovid Syntax”, “SilverPlatter Syntax”という名称でした。2008年2月2日に利用者からのフィードバックにもとづき、名称のみ変更されました)。

新しく強化された特徴と機能:

質問: “OvidSP”にはどのような新しい特徴と機能がありますか？

答: “OvidSP”は、まったく新しい、より現代的なデザインで、大変使いやすくなっています。“OvidSP”は、複雑かつ迅速な検索へのニーズを満たす、正確な検索機能を失うことなく、検索プロセスを単純化しました。自然語検索(訳注: Natural Language Search: 文章形式の入力を解析して検索する機能)を用いた電子ジャーナル・電子ブック・データベースの横断検索、検索モードの強化、検索結果の表示に関する機能追加、場面に応じたヘルプ機能(Search Aid)等が”OvidSP”の主な特徴です。

質問: 新しく強化された検索モードの特徴は？

答: “OvidSP”では、より簡単に、より高速に、より直感的に検索できるようになりました。

▼**フリー・テキスト/自然語検索(Natural Language Processing)**: Basic Search タブ内の入力ボックスに、自由に文章形式の質問を入力できます。特別な検索シンタックス(例: コマンドや論理演算子など)に関する知識は必要ありません。“OvidSP”はNLP(Natural Language Processing)技術を用いて、入力された文章の品詞・文法関係を解析します(訳注: 入力できる文章は、現時点では英語に限られます。入力する質問は疑問文である必要はありません)。

“OvidSP”の大きな特徴は、自然語検索を用いて電子ジャーナル・電子ブック・データベースなどの全てのリソースを同時に検索できる点にあります。

- ▼ **スペル・チェック**: 入力した質問中の語句のスペルが間違っている場合は、警告メッセージが表示されます。スペルミスの修正により、必要な検索結果をより迅速に得ることができます。
- ▼ **検索結果のランク付け**: Basic Searchでは、適合率の高い順に検索結果を表示します(後述の検索タブの項目もご参照ください)。
- ▼ **ブール演算子のサポート**: AND、OR、NOT等の論理演算子やワイルドカードとしてのアスタリスク(*)やドル(\$)を(訳注: 従来どおりに)使うことができます。
- ▼ **コマンドライン検索**: 従来の”Ovid Web Gateway (Ovid Online)”または”SilverPlatter (WebSPIRS)”での検索は、”Advanced Ovid Search”タブ/ ”SilverPlatter Search”タブで再現することができます。自然語検索(Natural Language Processing)を使う場合には、”Basic Search”タブをお選びください。
- ▼ **検索タブ**: 以下の検索タブをクリックすることにより、希望の検索モードをすばやく選択できます。
 - ・**Basic Search**: 文章形式の質問式を入力できる易しい検索モードです
 - ・**Find Citation**: 書誌事項の一括検索...判明している書誌事項の項目を一括入力することにより、特定の文献を迅速に見つけることができます。入力項目に、デジタル・オブジェクト・アイデンティファイヤー(DOI)とPubMed ID が追加されました。
 - ・**Search Tools**: 検索ツール... (訳注: 従来のOvid OnlineのSearch Toolsアイコンに相当します)。シソーラス用語への誘導(Mapping)、シソーラス用語の階層関係の表示(Tree)、シソーラス用語の単語からの検索(Permuted Index)、シソーラス用語説明(Scope Notes)、下位語を含めた検索(Explode)、サブヘディング一覧、分類コードなどを表示できます。
- ・**Search Fields**: フィールド指定検索...抄録、著者名、ISSNなど、利用可能な検索項目が表示され、特定のフィールドを指定した検索ができます。
- ・**Advanced Ovid Search/ SilverPlatter Search**: 従来の”Ovid Web Gateway (Ovid Online)”のデフォルト検索モード(advanced mode)または、”SilverPlatter (WebSPIRS)”を再現する検索モードです

質問: 検索結果の表示と管理については、何が異なっているのですか？

答:

- ▼ **検索結果の並べ替え:** "OvidSP"は検索結果レコードを "Ovid Web Gateway (Ovid Online)" とほぼ同じような方法でソートします(訳注:ソート可能な項目は、Ovid Onlineと同じです)。しかし、直感的な使いやすいプルダウン・ボックスが(訳注:検索結果の直上右上の目立つところに)表示されており、並べ替えしたい項目を、プルダウン中の利用可能なフィールドから選択することにより、迅速に検索結果をソートできます。
- ▼ **関連性に基づくランク付け:** **Basic Search**では全てのデータベースから得られた検索結果を、適合率の高い順に表示します。適合率は星印★の数により表示され、星印★★★★★5個は最も関連性が高い(訳注:適合率の高い)検索結果を示します。このランキング・システムは、以前の "Ovid Web Gateway (Ovid Online)" では電子ブック(Books@Ovid)でのみ利用可能でした
- ▼ **検索結果に注釈を付加:** "OvidSP"では、検索結果に注釈(Annotation)を付加することができます。注釈は判りやすい「黄色付箋」マークで表示され、保存、閲覧、編集が可能です。
- ▼ **インライン・アブストラクト:** 検索結果のリスト(Result List)表示画面中で、別ウインドウに移動することなく、簡単に抄録を展開・閲覧し、検索結果をレビューできます。
- ▼ **Find Similar** :内容の類似する文献が存在する場合、"OvidSP"では検索結果の表示画面に **Find Similar** リンクが表示されます(訳注:原文はSimilar Articlesとありますが、実際の画面にあわせてFind Similarとしました)。
- ▼ **マルチ・ファイル検索と重複の識別 & 除去:** 複数リソースの同時検索結果から、重複するレコードを識別し、除去することができます(訳注:もともとOvid Onlineにある機能です)。

質問: 新しい、または強化された検索ヘルプ(Search Aids)はありますか？

答: はい。

- ▼ **検索の透明性:** "OvidSP"の検索ヘルプは、類似語やスペルの変形を表示して、入力した検索語から検索結果を得るまでのプロセスを表示します(訳注:Basic Searchでは、入力した質問を解析し、概念を抽出して適切に組み合わせて検索します。**Search Aids**の**Your Search**の部分には、検索に用いられた語句が表示されます)。
- ▼ **Narrow or Broaden term:** "OvidSP"の**Search Aids**には、**Narrow Search** の見出しの元に、より特定性の高い主題キーワード、著者名または掲載雑誌名が表示され、それらをクリックすることにより、検索結果をリファインすることができます(訳注:これらの語句は、検索結果の解析によりもたらされます)。**Broader Search** では、**Add Related term** をクリックすることにより、関連する語を含めた形での再検索ができます。
- ▼ **著者名/収録雑誌タイトルの提示:** "OvidSP"の**Search Aids**の**Narrow Search** 見出しに表示されるのは、検索結果内で出現頻度の高い著者名と収録雑誌名です。
- ▼ **アラート:** "OvidSP"では、利用者自身でAuto Alert (SDI)およびeTOCアラートを、RSSまたはE-メール経由で配信できるよう、設定できます。

質問: 表紙のイメージ画像を提供していますか？

答: はい。データが利用可能な場合、"OvidSP"では、雑誌や書籍の表紙イメージ画像が表示されます。

質問: 管理者用アカウントおよびレポート・ツールは、どのように新しくなりましたか？

答:

- ▼ **セッション・リカバー:** PINにもとづいてセッションを復元できます(訳注:設定ONの場合)。
- ▼ **ShibbolethとAthens:** "OvidSP"はShibbolethとAthens認証の両方をサポートします。

▼ **利用統計レポート**: "OvidSP"は管理者の為にCOUNTER 2に適合した利用統計を提供します。

質問: 管理ツールも、“OvidSP”と共に新しくなりますか？

答: いいえ。管理ツールは、今後の"OvidSP"のversion upのなかで、更新されていきます。

質問: ジャンプ・スタートやAutoAlert(SDI)など、利用中のカスタマイゼーションには影響がありますか？

答: いいえ。"Ovid Web Gateway (Ovid Online)"の場合、現在利用されている全ての機能が"OvidSP"に引き継がれます(訳注: Ovid Onlineに登録したAuto Alert(SDI)やSearch Savelは、同一アカウント上でなら、そのまま"OvidSP"上でも利用することができます)。また"OvidSP"の中に新しくAuto Alert (SDI)やカスタマイズ・オプションを設定することができます。

"SilverPlatter (WebSPIRS)"の場合は、利用者の方々のカスタマイズ(AutoAlert(SDI)や、オプション・設定など)は、途切れることなく"OvidSP"へ引き継がれるように、Ovid Technologiesのカスタマー・サポートチームおよびOvid Japan Officeが支援いたします。

特定の機能に関する質問:

質問: Main Search Pageで、全てのタブが常時表示されていないのはなぜですか？

答: "OvidSP"のタブ表示は2つの要素により決定されています。

- 1) サイト構成
- 2) 選択されたリソースに対する検索モードのアベイラビリティ
たとえばJournals@Ovidには、**Search Tools**は存在しないので、**Search Tools**タブは表示されず、利用もできません。Books@Ovidでは**Search Tools**タブの他、**Find Citation** (書誌事項の一括検索モード)タブは利用できません。

質問: Basic Search 画面でLimit項目を常時、開いておくように設定することはできますか？

答: はい。そのように設定をご希望の場合には、Ovid Japan Officeまでご連絡ください。

質問: Basic Search 画面で、PubMedのように複数の用語を1行のなかで検索できますか？

答: はい。"OvidSP"のBasic Searchでは、複数の語の検索ができます。

質問: いったん検索結果レコードに注釈を付けた後、それを編集できますか？

答: はい。利用者は自分が書き込んだAnnotation(注釈)を編集したり削除したりできます。

質問: 注釈の中にDiacritics (読分け記号)を使用できますか？

答: はい。"OvidSP"のAnnotation は、Unicodeキャラクタの使用をサポートしています(訳注: 日本語の入力も可能です)。

質問: eTOCsとは何ですか？

答: "OvidSP"のeTOCs (電子目次)は、指定したジャーナルの目次の更新(発刊状況)を追跡し、利用者に通知します。利用者のeTOC RSSフィード設定は、Common Feed List (共通フィード・リスト) に追加され、フィードは更新された情報を、利用者のコンピュータに自動的にダウンロードします。

質問: セッション・リカバリーでは、セッション全体が復元されますか、それとも最後の検索だけが復元されるのですか？

答: "OvidSP"のセッション・リカバリー機能は、すべての検索集合を元の順序通りに復元します(訳注: セッション・リカバリー機能がOFF設定の場合には、一切復元しません)。

質問： 重複レコードの識別と除去はどのようにして行われるのですか？

答： “OvidSP”では、“Ovid Web Gateway (Ovid Online)”および“SilverPlatter (WebSPIRS)”と同じように、複数ファイルの同時検索時に、重複レコードの識別と除去が可能です。“OvidSP”では、この機能が以前よりも使いやすくなっています。**Search History** (検索履歴) の中から、重複レコードの識別と除去を行いたい検索集合を選択し、**Remove Duplicates** (重複除去) ボタンをクリックするだけです。

質問： OvidはEndNoteと連携し、“OvidSP”がソフトウェアによってインポートされるフィルターを利用可能にしていますか？

答： はい。

質問： 注釈付きレコードをEndNoteにエクスポートすると、Annotation(注釈)はどうなりますか？

答： 2008年2月4日現在、利用できる“OvidSP”(version 1.0) では、Annotation(注釈)はエクスポートされません。2008年4月に予定されているversion 1.1 のリリース時には、AnnotationもEndNoteにコピーされるようになります。

トレーニング:

質問： Ovidは研修用資料を提供していますか？

答： はい。10月25日以降、Ovid Technologiesの専門スタッフが、各機関の管理者を対象にWeb上でのトレーニング・セッションを提供しています。一部のセッションにはエンド・ユーザーも参加できます。さらに、新しい「クイック・リファレンス・カード」などもご用意しています

これらの資料の最新版(英文)とオンラインWebExトレーニング・セッションの予約については、“OvidSP Resource Center” にてご確認ください。

研修予定と登録: <http://resourcecenter.ovidsp.com/onlineTraining.html>

各種資料と過去のお知らせ: <http://resourcecenter.ovidsp.com/productInfo.html>

(訳注:これらの資料の日本語版については、Ovid Japan Officeにてご用意いたしております。管理者向けおよび利用者向けの研修についても、Ovid Japan Office まで、お気軽にお申し付けください。)

質問： 自機関用にカスタマイズされた研修資料はどのようにして入手できますか？

答： オンサイト・トレーニングをお手伝いするファクト・シート、画面ショット、オンライン・チュートリアル等は“OvidSP Resource Center” <http://resourcecenter.ovidsp.com/index.html> からどうぞ。

質問： いつから“OvidSP”サイトをエンド・ユーザーに見せることができますか？

答： “SilverPlatter (WebSPIRS)”の利用者の方々については、リクエスト・ベースでのトライアルをご用意いたします。もっとも効果的な時期を選んで“OvidSP”のトライアルをお申し付けください。

技術的な質問

質問： “OvidSP”のために必要な特別なブラウザや技術的条件がありますか？

答： “OvidSP”は解像度1024x768と1280x1024で優れた動作をするように設計されています。以下のブラウザがサポートされています。

▼ IE 6.x

▼ IE 7.x

▼ Firefox 1.5+

▼ Firefox 2.x

▼ Netscape 8.1+

質問: “OvidSP”がサポートするRSSのバージョンは？

答: “OvidSP”はRSS 2.0をサポートしています。

質問: “OvidSP”はMacintosh用のSafariをサポートしていますか？

答: “OvidSP”はSafariをサポートしていません。しかし、将来的にはSafariもサポートする予定です。

質問: “OvidSP”に必要なその他のブラウザ機能は？

答:

- ▼ *.ovid.comからポップアップを許可するように、ポップ・アップ・ブロッカーを調整してください。
- ▼ PDFファイルを開覧できるように、プラグ・インをインストールしてください。
- ▼ ご利用のシステムでvideo/mpeg、video/mov、video/avi、audio/wavやその他の一般的なマルチメディア・ファイル形式を開覧できるようにしてください。

移行について:

質問: 私の所属する機関は、いつから”OvidSP”に移行できますか？

答: “Ovid Web Gateway (Ovid Online)”の利用者の方々は、10月25日以降、いつでも”OvidSP”に(訳注: 並行利用ではなく)完全に移行することができます。”Ovid Web Gateway (Ovid Online)”のサービスが終了する2008年2月4日以降は、すべてのOvid Web Gateway (Ovid Online)利用者は”OvidSP”にアクセスすることになります。

“SilverPlatter (WebSPIRS)”の利用者の方々は、Ovid Japan Officeあるいは指定代理店に、移行計画についてご相談ください。まず、”OvidSP”のトライアルを、お申し込みいただくことをお勧めいたします。“SilverPlatter (WebSPIRS)”のサービスは2009年1月中に終了します(訳注: 2009年第一四半期とも言われていますが、早目の移行をおすすめ致します)。

)

6ページ